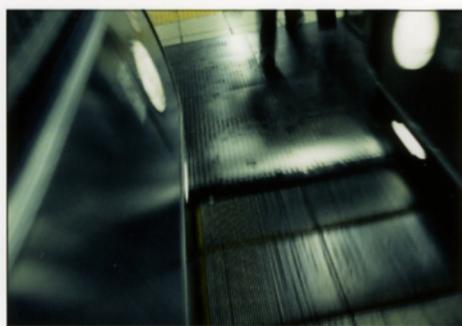


第3回 岡山写真研究会・写真展

My life is spiral 大西マサエ



毎日同じように繰り返されようと思われる生活。しかし確実に違う毎日。目に映る平凡な日常の奥にはその時間の中にいる人のストーリーが

あるように思います。ここに『私の日常』の一部を切り取ってみました。螺旋のように巡り巡る終着点のない時、私の目から見た『日常』です。



町はずれ 桑田太

宿場町へ流れる美山川を上り下りしたのは一昨年のことだった。そこには自然が成したもの、人工的なものの宝庫であり、楽しく写せた。季節は秋で、樹木も歓喜の彩りと輝きを放って歓迎しているようでした。

牛窓 Street 谷道彦



牛窓のホテルリマーニで写真展を行うために、平成11、12年に何回か牛窓を訪ねて写しました。特別にコンセプトを設定することはせず、心に映る牛窓を写しとめてみました。その後、東京新宿コニカプラザ

で写真展をする時に、再度撮影を重ねて再編集を行いました。のどかで美しいまちを写しとめることが出来たと思っています。

断片の街 神達勝之



街にはたくましい人々の暮しが息づいています。大阪の街の迷路のような路地に生活感を求めて写真に収めました。一枚一枚の断片をつ

ないでいくと街の記憶がよみがえってきます。

近視眼 II

鈴木サトシ

この作品は、1992年に銀座ニコンサロンで、タイトル『近視眼』で発表した作品の続編で、日常に中から、フツ、とでてくる、動きの中の面白さを写してみました。



吉備の国磨崖の祈り2 山上高人

吉備の国の岡山県には、現在72個の磨崖仏を確認していますが、前回に続き、その一部を紹介します。磨崖仏は、多くは山腹から山頂の大きな岩や断崖・絶壁に彫られているもので、その造立の困難さを考えると、そこに込められた願いの大きさ深さを強く感じます。磨崖仏の探訪は宝探しのようなもので、地図にも載ってなく、わずかばかりの情報をたよりに辿り着いたときは、言葉にできないほど感動的なものです。



平成18年6月20日(火)~25日(日)

午前9時から~午後6時まで(最終日は5時)

天神山文化プラザ

電話 086-226-5005

後援 岡山県 山陽新聞社 山陽放送 OHK (株)ニコン
カメラのキタムラ タカハシカメラ 山陽カラー現像所